

晴れ、ときどき殺人（1984）

メディア 映画
ジャンル ミステリー サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 98分
初公開日 1984/05/26
公開情報 東映セントラルフィルム

【解説】
赤川次郎の同名小説を「すかんぴんウォーク」の丸山昇一が脚色し「みゆき」の井筒和幸が監督したユーモアミステリー作品。音楽は宇崎竜童が担当した。
アメリカ留学から帰国した北里可奈子は、死の間に母の浪子から衝撃的な告白を受ける。コールガール殺人事件を目撃した浪子は、娘を殺すと脅迫されたため、無実の人間に罪を着せ自殺に追い込んでしまったのだという。真犯人は北里家の身近な人間だというが、その名を告げる前に息を引き取ってしまった。浪子の通夜が行われ、北里産業の雇われ社長の円谷、その息子が可奈子に結婚を迫る正彦、無表情で得体の知れない社長秘書の水原、主治医の菊井など、怪しい人間が続々と現れるのだが…。

【クレジット】
監督 井筒和幸
製作 角川春樹
プロデューサー 黒澤満
原作 赤川次郎 Akagawa Jiro
脚本 丸山昇一
撮影 浜田毅
美術 徳田博
編集 富田功
音楽 宇崎竜童
助監督 榎戸耕史
出演 渡辺典子
太川陽介
松任谷正隆
神田隆
清水昭博
前田武彦
美池真理子
伊武雅刀